

自然保育活動 活動報告書

学校法人藤本学園 河戸こども園

活動について

- ・年間を通して2か所の畑で野菜の栽培と、毎年プランターで稲の栽培をしています。収穫した野菜を月に1度設定している白ご飯の日に園内で調理して喫食しました。
- ・隣接の寺の境内・2か所の畑を自然フィールドとして活動しており、樹木につく虫やフィールド内に生息している生き物の観察、落ち葉や花を使っての製作や遊びを体験しました。
- ・園庭のため自然フィールドではありませんが、園庭の真ん中にある柿の木に季節の移ろいを感じ、昔ながらの収穫体験をし、恵みを喜び、落ち葉拾いの楽しさを味わいました。

環境構成について

- ・近隣の方のご厚意で休耕地を借りて施肥を行い、年間を通じて畑作りを行っています。
- ・作物のない時期に畑に生える草花は、耕作時期ぎりぎりまで茂らせたままにして活動の場としています。
- ・畑周りの草地での活動のために、子供たちの背丈を超える草を刈り、石積みや用路の安全確認を行い、鹿や狸、穴熊等の獣害対策のネットを設置しました。
- ・稲づくりのためのプランターを準備し、園庭の隅に設置しました。
- ・来年度に向けて自園の畑用敷地を購入しました。

印象的だった事例について



今まで何度か挑戦したイチゴの栽培ですが、収穫はあまりできませんでした。しかし、今年は収穫が出来て、かわいいイチゴに子ども達は大喜びでした。イチゴは、園でジャムにして食べました。



スイカを栽培した年長組は、お泊り保育で地域の方とスイカ割りをして一緒に食べました。
スイカ割は、年長組全員が挑戦して、大盛り上がりで地域の方との交流が出来ました。
スイカも昨年度は収穫できなかったのですが、子ども達はとてもよろこんでいました。



お芋掘りは、全園児でする楽しい行事です。
みんな 手を真っ黒にしながらお芋を掘りました。
その他にもいろいろな野菜を育てて収穫して、月に1度園で調理して食べています。





野菜スタンプは楽しい製作です。



種まきから野菜を育てることも挑戦しています。



野菜の観察は頻繁に行います。



収穫したピーマンを並べて数を数えてその多さにびっくり！



ジャガイモもたくさんとれたよ。
「芋のつき方がサツマイモと違うね。」と気づきました



畑の草花でも日々遊んでは発見です。



白菜が大きくてびっくり！



雪の日は少なかったけれど少しでも雪が降ると園庭で雪遊びを楽しみます。



野菜の生育に何が必要なのかを考えながら、草抜きや、水やりなどを行い、時には失敗しながら活動をする中で、自然について触れながら保育活動を行いました。
食べられなかった野菜が食べられるようになったり、野菜について興味が湧いて絵本で調べたりする子もたくさんいました。
その他に、虫や草花の発見や石や木の自然物で遊ぶことが大好きな子ども達です。